

平成29年度

## 第2回浦幌町社会教育委員の会議議案

日 時 平成29年12月18日(月)

午後7時～

場 所 中央公民館・2階第1研修室

### 会議日程

1. 開会挨拶
2. 浦幌町民憲章朗唱
3. 社会教育委員長挨拶
4. 議 事
  - 報告事項
  - 協議事項
5. その他
6. 閉会挨拶

# 浦幌町社会教育委員

(任期：平成29年6月1日～平成31年5月31日)

委員長	橋本友子
副委員長	西田祐子
委員	横山利幸
委員	松橋達美
委員	米澤淑恵
委員	岸田睦
委員	高室智全
委員	亀山美江
委員	山本泰啓
委員	齋藤卓也

## 浦幌町民憲章

(昭和44年6月5日 公布)

わたしたちは、豊かな資源に恵まれ、雄大な太平洋に望む十勝に浦幌川の清き流れと、たくましい開拓精神をうけつぐ和協浦幌の町民です。

この町の限りない発展をねがい、よりよい町民となるためこの憲章を定めます。

★元気で働らき、楽しい人生を築きましょう

★としよりを敬い、子どもを愛し明るい家庭をつくりましょう

★きまりを守り、明るく住みよい社会をつくりましょう

★自然の恵みに感謝し、産業の発展につとめましょう

★香り高い郷土の文化をつくりましょう

#### 4. 議 事

##### 1 報告事項

###### (1) 第59回全国社会教育研究大会北海道大会

兼第57回北海道社会教育研究大会兼第37回北海道市町村社会教育委員長等研修会

期 日：平成29年9月12日（火）～13日（水）

大会スローガン：北の国から地域を拓く

～腹いっぱいしゃべり合おう～

研究主題：まちづくり・人づくりに地域ぐるみで取り組む社会教育の在り方

～今こそ、社会教育委員の出番～

会 場：札幌コンベンションセンター

出席者：橋本委員長、西田副委員長、松橋委員、岸田委員、大泉係長

内 容：【12日】記念講演、パネルディスカッション

###### ①記念講演

演 題：「思うは招く」～夢があればなんでもできる～

講 師：株式会社植松電気 代表取締役社長 植 松 努 氏

###### ②パネルディスカッション

テーマ：まちづくり・人づくりに地域ぐるみで取り組む社会教育の在り方

コーディネーター 北海道教育庁胆振教育局次長 濱 中 昌 志 氏

パネリスト 青山学院大学教育人間科学部教授 鈴 木 眞 理 氏

北海道社会教育主事会協議会会長 杉 山 俊 宏 氏

北海道佐呂間町社会教育委員の会副委員長 真 如 智 子 氏

###### 【13日】分科会

###### ①分科会

第1分科会 「社会教育委員会議の在り方と社会教育委員のかかわり」

第2分科会 「地域を担う人材育成の在り方と社会教育委員のかかわり」

第3分科会 「子育て・家庭教育支援の在り方と社会教育委員のかかわり」

第4分科会 「青少年教育の在り方と社会教育委員のかかわり」

第5分科会 「社会教育施設の在り方と社会教育委員のかかわり」

第6分科会 「地域おこしの在り方と社会教育委員のかかわり」

※第6分科会の運営を「十勝社会教育委員協議会」が担当。

###### (2) 第39回全国公民館研究集会北海道大会兼第61回北海道公民館大会 in くしろ

期 日：平成29年10月12日（木）～13日（金）

テーマ：『地方創生に向けた公民館の進むべきあり方』

～地方創生の実現を目指す公民館活動とは～

会 場：釧路市生涯学習センター

出席者：橋本委員長、高橋次長補佐、干場事務員

内 容：【1日目】行政説明、基調講演、パネルディスカッション

###### ①行政説明

文部科学省生涯学習政策局社会教育課長補佐

丹 野 史 教 氏

###### ②基調講演

演 題：「地域の活性化と公民館」

講 師：東京国立博物館長

銭 谷 眞 美 氏

③パネルディスカッション

テーマ：地域の新しい経済と公民館

コーディネーター	東京大学大学院教育学研究科教授	牧野篤氏
パネリスト	文部科学省大臣官房審議官	神山修氏
	特定非営利活動法人教育支援協会代表理事	吉田博彦氏
	株式会社M-e a s y代表取締役	戸田友介氏

【2日目】分科会

①分科会

牧野塾：住民自治の形成と公民館の役割	
講師：東京大学大学院教育学研究科教授	牧野篤氏
李塾：地域防災力の向上と公民館の役割	
講師：防災科学技術研究所主任研究員	李泰榮氏
吉田塾：人材の育成と公民館の役割	
講師：特定非営利活動法教育支援協会代表理事	吉田博彦氏
出口塾：コミュニティスクールの推進と公民館の役割	
講師：北海道大学学務部長	出口寿久氏

(3) 平成29年度十勝東部4町社会教育委員研修会

期日：平成29年11月9日(木)

会場：浦幌町中央公民館

出席者：橋本委員長、西田副委員長、横山委員、松橋委員、米澤委員、亀山委員  
久門教育長、鈴木教育次長、高橋次長補佐、大泉係長、伊藤主事、橋本主事  
※上記出席者のうち交流会出席者9名

内容：①講演

テーマ：「地域とともにある学校づくり」

～コミュニティ・スクールと地方創生・小中一貫教育～

講師：CSマイスター 北海道大学学務部長 出口寿久氏

②グループワーク

(4) 平成29年度(第46回)十勝社会教育委員研修会

期日：平成29年12月7日(土)

会場：芽室町中央公民館

出席者：橋本委員長、齋藤委員、大泉係長

内容：①話題提供

テーマ：「社会教育委員の特徴的な活動」

事例報告①「広域事業・・・“よんまちネットゆな一く”の取組み」

由仁町社会教育委員長 吉田秀弘氏

栗山町社会教育委員長 藤井吉美氏

事例報告②「情報発信・・・社会教育関係情報の発信と活用」

大樹町社会教育委員 山田信子氏

②グループ協議

テーマ：「社会教育委員は新たにどんな取り組みができるのか。何ができるのか」

ファシリテーター 十勝社会教育主事協議会 会長 大鳥居仁氏

助言者 北海道大学名誉教授・教育学博士 木村純氏

## 2 協議事項

### (1) 次年度社会教育事業について～ フリートーキング

※第8期中期計画の施策・事業を踏まえながら今後の事業展開について協議

※主たる事業のみ説明資料として添付。

※事業計画については、第1回会議時に配布した冊子をご覧ください。

## 5. その他

### ◇今後の予定

平成30年2月下旬

第3回浦幌町社会教育委員の会議（浦幌町教育委員との懇談会）

平成30年3月下旬

第4回浦幌町社会教育委員の会議

### ◇次年度

第38回北海道市町村社会教育委員長等研修会

日 時：平成30年7月上旬

会 場：札幌市

第58回北海道社会教育研究大会

日 時：平成30年10月12日（金）～13日（土）

会 場：留寿都村（公用車 1泊2日）

第62回北海道公民館大会

日 時：平成30年10月11日（木）～12日（金）

会 場：名寄市（公用車 1泊2日）

○浦幌町社会教育委員設置条例

昭和52年3月23日条例第3号

**改正**

平成26年3月12日条例第3号

浦幌町社会教育委員設置条例

(目的)

**第1条** この条例は、社会教育法（昭和24年法律第207号。）第15条及び第18条の規定に基づき、社会教育委員の設置、定数、任期その他必要な事項を定めることを目的とする。

(設置)

**第2条** 本町に社会教育委員（以下「委員」という。）を設置する。

(委員の構成及び定数)

**第3条** 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 委員の定数は、25人以内とする。

(委員の任期)

**第4条** 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員の再任は、これを妨げない。

(委員長及び副委員長)

**第5条** 委員の会議に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選による。

3 委員長は委員を代表し、議事その他の事項を総理する。

4 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(招集)

**第6条** 委員の会議は、委員長が招集する。

(報酬等)

**第7条** 委員の報酬並びに費用弁償の支給については、非常勤特別職の職員の報酬等に関する条例（昭和31年浦幌町条例第19号）の定めるところによる。

(教育委員会への委任)

**第8条** この条例に定めるもののほか、委員に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

**附 則**

1 この条例は、昭和52年4月1日から施行する。

2 浦幌町社会教育委員の定数及び任期条例（昭和24年浦幌町条例第19号）は、廃止する。

**附 則**（平成26年3月12日条例第3号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。